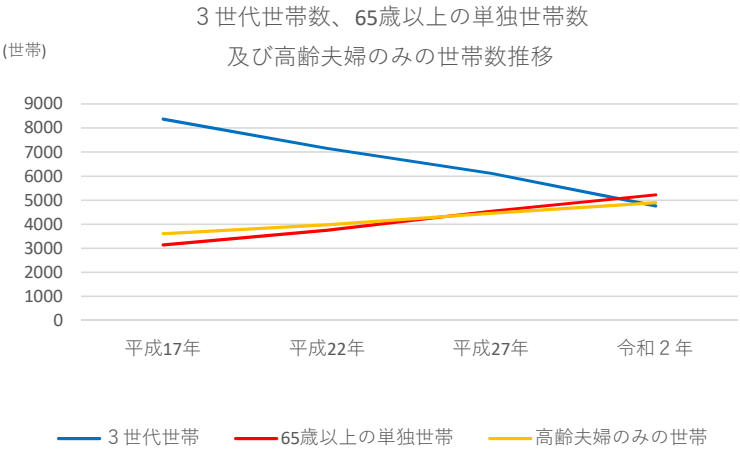
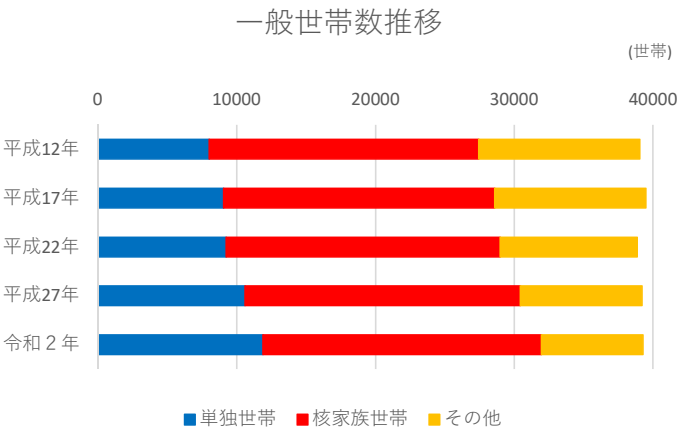


2-2 世帯数推移

(世帯)									
	世帯総数						3 世代 世帯 (再掲)	65歳以上の 単独世帯 (再掲)	高齢夫婦 のみの世帯 (再掲)
	一般世帯					施設等の 世帯			
		単独世帯	核家族世帯	その他					
平成12年	39,086	39,031	8,017	19,418	11,596	55	9,183	2,537	3,261
平成17年	39,556	39,486	9,057	19,529	10,900	70	8,375	3,138	3,612
平成22年	38,955	38,860	9,231	19,748	9,881	95	7,147	3,745	3,974
平成27年	39,320	39,198	10,600	19,843	8,755	122	6,110	4,538	4,453
令和 2 年	39,402	39,263	11,897	20,066	7,300	139	4,760	5,223	4,892

資料：国勢調査 基準日：各年10月 1 日

※高齢夫婦とは、夫が65歳以上、妻が60歳以上の夫婦を指す。
※核家族世帯について、17年以前は、同居する非親族（住み込みの従業員や家事手伝い等）を含む。



総世帯のうち、病院・施設・寮などの居住形態を除いた一般世帯の数は、平成12年は39,031世帯、令和 2 年は39,263世帯で、ほぼ横ばいで推移している。
単独世帯について、平成12年は8,017世帯だったが、令和 2 年は11,897世帯に増加し、1.48倍となっている。
親子世帯・夫婦世帯・ひとり親世帯などの核家族世帯について、平成12年は19,418世帯だったが、令和 2 年は20,066世帯に増加し、1.03倍となっている。
3 世代世帯などを含むその他の世帯について、平成12年は11,596世帯だったが、令和 2 年は7,300世帯に減少し、0.63倍となっている。